

花巻市、花巻市森林組合等4者により 森林整備推進協定を締結しました。

花巻市、花巻市森林組合、当森林管理署及び岩手南部森林管理署遠野支署の4者は、平成30年4月20日、花巻東部地域森林整備推進協定書に調印し、民有林と国有林が連携した森林整備を進めることとなりました。

本協定により、花巻市石鳥谷町、大迫町にまたがる権現堂山を中心とした地域（民有林5,167ha、国有林1,817ha、計6,984ha）を対象に、権現堂山周辺において、森林共同施業団地を設定し民有林と連携した路網の作設や主間伐等を計画的に実施することとしています。（位置図参照）

具体的には、大曲林業専用道を花巻市と当森林管理署が作設するなど民有林と国有林による路網整備とともに、両者の各路網の共同利用によるアカマツ林の樹種転換等の事業や、当該地域の私有林の間伐等の推進を図るなど、各協定者が一体的に地域林業の活性化に向けて取り組むこととしています。

今後、2年程度の路網整備から樹種転換等の事業実行へと民有林、国有林が連携した取組を進めることとしておりますので、地域の皆様の御理解と御協力をお願いします。



アカマツ林内の状況【国有林】



●現地等の状況

花巻市有林と遠野支署国有林の状況



手前：花巻市有林カラマツ樹種転換事業箇所
右から奥：遠野支署管内国有林



国有林
林内



路網の検討・踏査

関係機関担当者による打合せ検討状況



「花巻東部地域森林整備推進協定」調印式

花巻市・花巻市森林組合・岩手南部森林管理署・遠野支署



野木 宏祐

猪股 英史

佐藤 頼一